

済生会熊本病院 連携広報紙

soikuru

サイクル

CONTENTS

- トピックス
- 3月外来医師一覧表
- 休診のお知らせ
- インフォメーション
- 地域の医療機関の紹介

SAIKURUとは

地域及び連携医療機関とのつながり(サークル、サイクル)を大事に、患者さんを中心とした医療を提供していきたいという意味を込めています。

「脳神経外科」新体制でスタート



脳神経外科 部長 山城 重雄

外来:毎週火曜

専門分野 | 脳神経外科一般、神経内視鏡手術

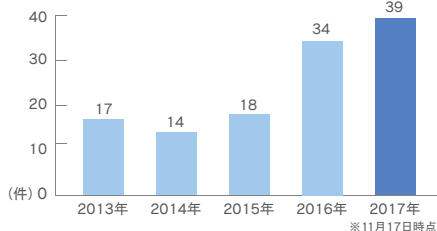
専門医・認定医 | 日本脳神経外科学会(専門医)、日本脳卒中学会(専門医)、日本脳卒中の外科学会(神経内視鏡技術指導医)、日本神経内視鏡学会(技術認定医)、統括DMAT、熊本県災害医療コーディネーター

前任者の西徹先生のあとを引き継ぐ形で、2017年4月1日付で脳神経外科部長に就任いたしました、山城重雄と申します。現在は脳神経外科一般、特に神経内視鏡手術を専門としています。新体制になっても従来通り、未破裂脳動脈瘤に対するクリッピング手術などの外科手術をメインに、今後増加が予想される血管内治療をはじめ、脳出血における内視鏡手術、正常圧水頭症治療なども積極的に行ってまいります。CEA(頸動脈血栓内膜剥離術)については、予定手術はもちろん、頸動脈狭窄を認めるアテローム血栓性脳梗塞患者への緊急手術の早期実施や、周術期管理外来(PERIO)チームとの協同による合併症予防にも取り組んでいます。

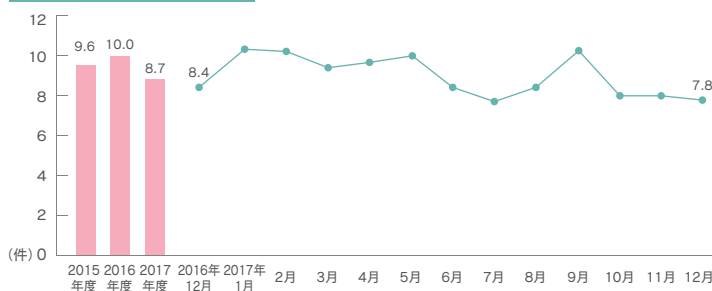
日頃より連携医療機関の皆様にはご協力を賜り、当科の在院日数は短縮傾向にあります。特に慢性硬膜下血腫や軽傷の頭部外傷の場合、早期の転院をお受け頂く場合も多く、誠にありがとうございます。

今後も脳卒中・脳神経領域において熊本医療圏に貢献できるように尽力する所存ですので、ご指導ご鞭撻のほど何卒宜しくお願い申し上げます。

頸動脈血栓内膜剥離術(CEA)手術件数



平均在院日数(脳神経外科)



Pick Up!

●2017年4月より、脳出血や硬膜下出血に対する内視鏡下血腫除去術を開始しています。今後は、開頭クリッピング術における出血や虚血などの合併症予防のためにも、エンドアーム※を用いた術中内視鏡支援を強化していきます。

※内視鏡と固定用の架台アーム、TV装置を一体化したシステムで、内視鏡の微細な動きの確保や固定可能なシステムのこと。

循環器内科

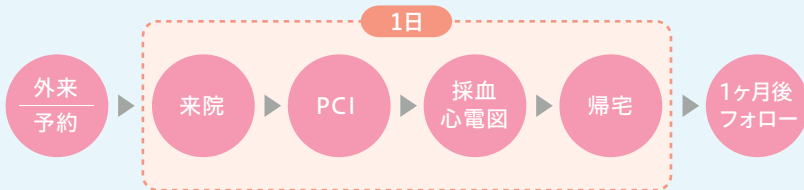
PCI(経皮的冠動脈血管形成術)を日帰りで実施。

当院では2009年より、日帰りでの冠動脈造影検査(CAG)を行っております。そしてこの度、一部の冠動脈形成術(PCI)も日帰りでの施行が可能になりました。

日帰り手術室の施設整備や体制の見直しに加え、ステントやカテーテル、抗血小板剤などの機器や材料の改良により、日帰りでのPCIを可能にしました。



▲2017年11月に日帰り手術室の改修を実施しました。 ▲日帰り手術室担当の看護師



患者さんで、日帰りでの冠動脈治療を希望される方がおられましたら、どうぞ気軽にご相談ください。

※日帰りでの施行については、合併症が無いことや、家族の付き添いが必要など、一部条件があります。

日帰りでの冠動脈造影検査(CAG)推移

